

# 県信用組合と連携した 補助金個別相談会を開催

8月19日(月)及び9月17日(火)の両日、秋田市の秋田県信用組合(以下「県信用組合」という。)手形支店において、補助金個別相談会が開催され、本会から2名の職員が出席し、きめ細かな相談対応を行いました。

この個別相談会は、地域密着型の金融機関を目指している県信用組合が、地域経済の活性化に向けた様々な取り組みの一環として、本会と連携して開催したもので、県信用組合の職員10名と本会職員2名が、事前に申し込みがあった中小企業等に対し、1社1時間の時間を設け、具体的な経営相談や創業相談に応じました。

今回の相談会には、病院や介護施設向けの新たな給食メニューの開発を目指す企業、6次産業化法に基づく事業計画の認定を目指している企業、高齢者向けの絵本の制作・販売事業を行うために創業した経営者、自ら生産したそば粉を活用したそば屋を開業予定の農業生産法人や、農産物直売所や精米所の設置等で経営の多角化を図りたい建設業者など、多種多様な業種の経営者が相談に訪れました。これらの相談に対して、6次産業化支援事業や農工商連携事業、創業補助金など、それぞれの案件に応じた各種施策の紹介や事業計画策定についてアドバイスを行いました。

本会としては、企業組合設立による創業や経営革新等認定支援機関として、様々な相談に対応しておりますので、組合及び組合員の皆様もお気軽にご相談ください。



【個別相談会の様子】

## 会員組合探訪

### 設計集団環協同組合

#### ■組合の紹介

設計集団環協同組合は、能代市や山本郡内の建築設計事務所が、それぞれの得意分野を活かして、建築物の設計監理業務などの共同受注を目的に、平成10年3月に設立されました。

設立後は、能代市・山本郡内を中心に、小中学校等の公共施設を中心とした設計監理業務を受注している他、県立大木材高度加工研究所の耐震性に優れた木造住宅の実験検証プロジェクトに協力するなどの実績をあげています。

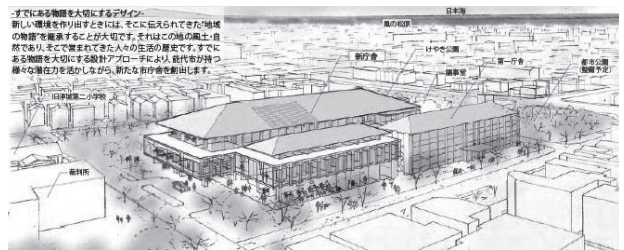
#### ■主な事業の内容とその成果

組合では、本会を通じて全国中央会のWEB構築支援事業やモデル組合助成事業を活用して建築物の木材利用促進に関する研修会を実施する等、技術力の向上を重ねた結果、この度、「能代市庁舎整備事業基本設計業務委託プロポーザル」に応募し、本組合を含む3業者によって結成されたJVが最優秀提案者に選定され、このたび、8月14日に能代市と契約を取り交わしました。

#### ■今後の展開

今後、能代市役所の建築設計業務については、2014年度中に実施設計を完了させ、着工し、2016年8月の完成を目指すことにしております。

今後も、公共施設をはじめ様々な場面で、木材を活用した設計を積極的に提案していく予定です。



【能代市役所新庁舎設計デザイン】

#### 【組合の概要】

- 所在地 能代市日吉町20番25号
- 代表理事 佐藤 友一
- 出資金 1,220,000円
- 組合員数 5名
- 主な事業 共同受注、研究開発
- 成立年月日 平成10年3月2日